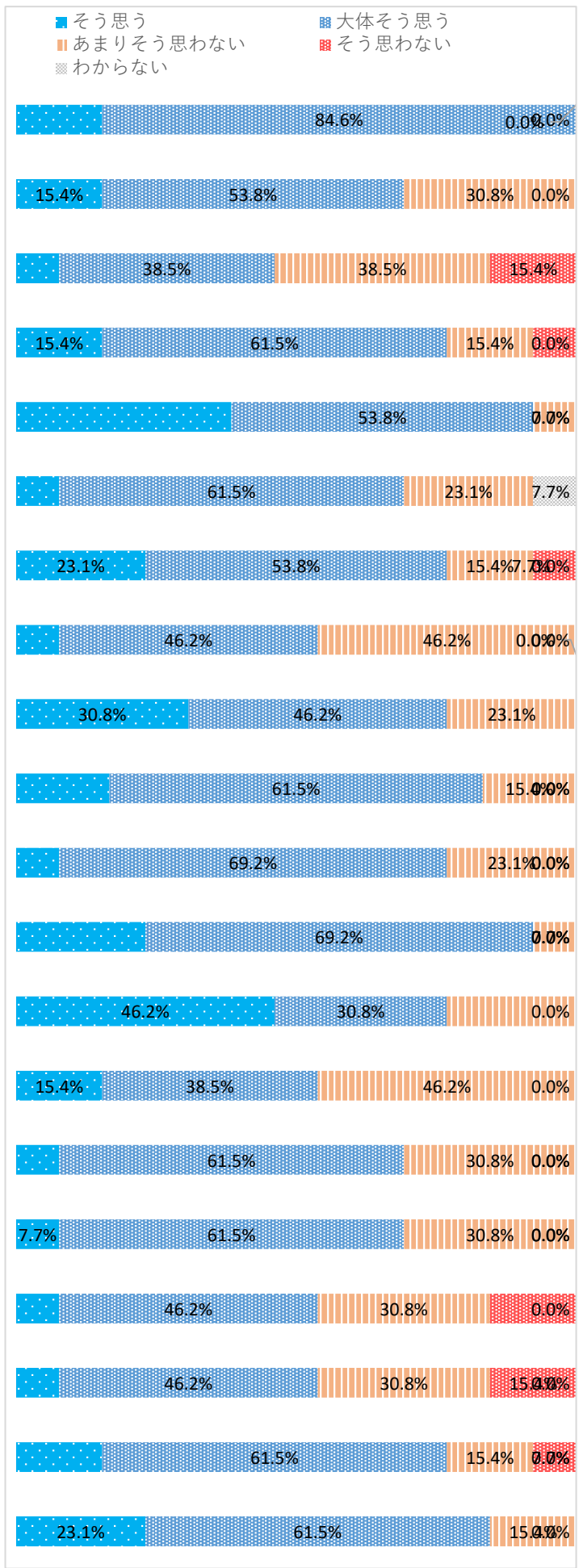


令和4年度 学校評価 (常勤教職員)

No.	項目
1	教育活動全般にわたって評価を適正に行い、次年度の計画に生かしている。
2	教育支援計画を活用し、学習指導に生かしている。
3	校内組織が効率的に機能している。
4	施設・設備や教材・教具の管理、活用が適切に行われている。
5	学校事務が円滑に行われている。
6	家庭・地域関係機関などの連携が適切に行われている。
7	一人一人の教職員の存在や主張が認められている。
8	校務に関する共通理解が十分になされている。
9	教職員は意欲的に実践を行っている。
10	授業のねらいを明確にしている。
11	学習内容が精選されている（生徒の障がい特性に合っている）。
12	生徒が主体的に活動できる学習課程である。
13	学習活動が多様である。
14	学習形態（一斉学習、グループ学習、個別学習）の組合せが十分である。
15	教材や資料の吟味、開発ができています。
16	教師の指導技術は十分である。
17	校内研究への関心が高い。
18	校内研究における自分の役割を意識している。
19	日々の指導において研究の取り組みを意識して指導している。
20	特別支援教育の専門性の向上のため研修会等へ参加している（校内研修）。

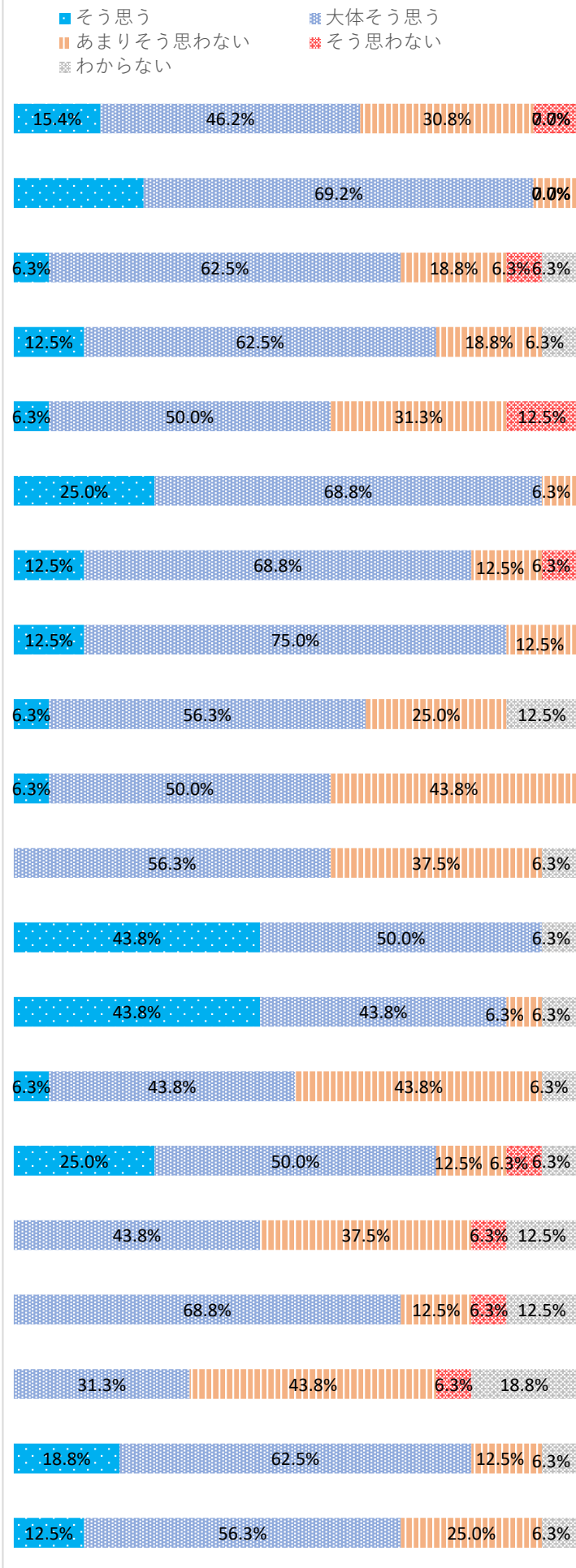
A A C A A A A A A A A A A A A A A A A A



令和4年度 学校評価 (常勤教職員)

No.	項目
21	特別支援教育の専門性の向上のため研修会等へ参加している（校外研修）。
22	保護者や事業所、関係機関と連携し、適切な進路指導を行っている。
23	進路選択に関して、生徒や保護者に適切な情報提供や相談を行っている。
24	現場実習や職業指導などを通して、個の能力・適性にじた進路指導を行っている。
25	各教員間で連携しながら働く力を育て、社会の一員として生活できるための支援を行っている。
26	生徒の悩みや心配事について、適切に相談に応じている。
27	生徒に基本的な生活習慣を身に付けるための指導を行っている。
28	生徒に集団生活のルールや決まりを守る態度を育成するための指導を行っている。
29	生徒に緊急時の対処の仕方や情報の活用の仕方等、安全な生活を送るための指導を行っている。
30	生徒が健康な生活を送るために必要な指導を行っている。
31	学校は危機管理態勢を整え、保護者・生徒に分かりやすく伝えている。
32	各種避難訓練等は適切に行われている。
33	学校には情報視聴覚機器が十分にそろえられている。
34	生徒のニーズに応じて校内支援会議やケース会議を実施しており、具体的な支援につながっている。
35	スクールカウンセラーと協力し、生徒の心のケアや特性への配慮を行っている。
36	地域支援部は、関係機関と連携して取り組んでおり、センター的機能としての役割を果たしている。
37	地域支援部は、行政、支援センター、医療、児童相談所等の関係機関と関係を築いており、連携した支援を行っている。
38	地域支援部は、地域や校内に向けて特別支援教育や福祉に関する情報を発信しており、理解につながっている。
39	寄宿舎は、生徒の健康や安全に配慮している。
40	寄宿舎は、生活指導に必要な施設・設備が整っている。

A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
A
AC
A
C
A
A



令和4年度 学校評価 (常勤教職員)

No.	項目
41	寄宿舍は、自立に向けた日常生活の指導をしている。
42	寄宿舍は、ルールやきまりを守る態度を指導している。
43	寄宿舍は、集団生活でのより良い関係づくりを目指した指導を行っている。
44	寄宿舍は、生徒の相談に対応している。
45	寄宿舍は、生徒の発達段階や実態に応じた指導を行っている。
46	寄宿舍は、生活の様子や指導の成果を保護者にきめ細かく伝えている。
47	寄宿舍は、保護者の相談や要望に対応している。
48	寄宿舍は、便りやホームページを活用して、情報発信に努めている。

A

A

A

A

A

AC

A

A

